

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑪ 公開特許公報(A)

平1-156978

⑫ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成1年(1989)6月20日

C 07 D 473/06
473/08
473/10
473/20
473/22
487/04

1 4 6

8829-4C
8829-4C
8829-4C
8829-4C
8829-4C
7430-4C※

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全22頁)

⑭ 発明の名称 新規なキサンチン誘導体

⑮ 特 願 昭63-169572

⑯ 出 願 昭63(1988)7月7日

優先権主張 ⑰ 昭62(1987)9月24日 ⑱ 日本(JP) ⑲ 特願 昭62-239270

⑳ 発 明 者 鈴 木 文 夫 静岡県三島市富士見台18の4
㉑ 発 明 者 島 田 純 一 静岡県駿東郡清水町伏見270-1
㉒ 発 明 者 林 裕 晃 静岡県駿東郡長泉町下土狩1188
㉓ 発 明 者 大 森 健 守 静岡県三島市芙蓉台2の14の3
㉔ 発 明 者 真 部 治 彦 静岡県駿東郡長泉町下土狩1188
㉕ 出 願 人 協和醗酵工業株式会社 東京都千代田区大手町1丁目6番1号
最終頁に続く

AB - J01156978 Xanthine derivs. of formula (I), where Q e.g. of formula (A), Xanthine or 8-oxoxanthine residue (Z = N or C-Y4; Y1, Y2, Y3 and Y4 are H, alkyl, alkenyl, (un)subst. aralkyl or -(CH2)qCOOR4 (R4 = H or alkyl; q = 1-3); X1 and X2 = the same or different O or S); W1 and W2 = the same or different single bond, -CH2-, CH(OA) (A = H or acyl) or C = O; R1 = alkyl or alkenyl; R2 = H or acyl; R3 = H, alkyl or cycloalkyl; K, l, m and n are respectively independent 0-4; p = 1, 2 or 3.

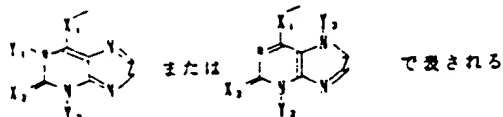
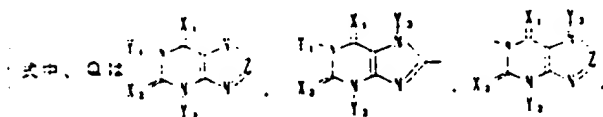
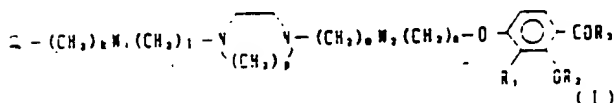
明 細

1. 発明の名称

新規なキサンチン誘導体

2. 特許請求の範囲

(1) 式 (I)



キサンチンまたは8-アザキサンチン残基(式中、ZはNまたはC-Y4を示し、Y1, Y2, Y3, Y4およびY4は、同一または異なって水素原子、アルキル、アルケニル、置換もしくは非置換のアラルキルまたは-(CH2)qCOOR4(式中、

(式中、Aは水素原子またはアシル基を示す)

または >C=O を表し、R1はアルキルま

たはアルケニル基を表し、R2は水素原子また

はアシル基を表し、R3は水素原子、アルキル

またはシクロアルキル基を表す。k, l, mお

よびnはそれぞれ独立に0-4の整数から選

択され、pは1, 2または3の整数を表す

で表されるキサンチン誘導体またはその塩。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明はロイコトリエン拮抗作用をもつ新規な

キサンチン誘導体もしくはその塩に関する。

従来の技術

SRS-A (Slow Reacting Substance of